

和歌山縣報

第九百九十二號

明治四十三年七月九日

○訓令

○和歌山縣訓令第三十二號

郡	警	全	市	海草郡	那賀郡	全	全	伊都郡	有田郡	日高郡	全
役所	察署	分署	役所	鹽津村	粉河町	那名手村	那東野上村	妙寺村	箕島町	比井崎村	那南郡町
				役場	役場	役場	役場	役場	役場	役場	役場

樺太移住民瀛車、瀛船賃割引券ニ關スル取扱手續左ノ通相定ム

明治四十三年七月九日

和歌山縣知事

川上親晴

樺太移住民瀛車瀛船賃割引券下附ニ關スル取扱手續

第一條

割引券ノ下附ヲ請フ者アルトキハ左ノ事項ヲ調査シテ之ヲ下附スヘシ

一 一時ノ出稼ニアラサルコトヲ確認シタル者

二 生業ノ目的ヲ以テ移住スル者

三 移住ニ付必要ナル準備ヲ爲シタル者

第二條 割引券ノ受拂ヲ爲シタル官公署ニ於テハ割引券受拂簿並下附簿ヲ設ケテ左ノ事項ヲ記入スヘシ

受拂簿ニ記入スヘキ事項

受人ノ年月日、員數並送越ノ官公署拂出ノ年月日、下附ノ員數棄却ノ事由及員數並現在高

下附簿ニ記入スヘキ事項

券面ノ番號下附ノ年月日、受領人ノ住所族籍、職業、移住ノ目的氏名年齢並家族ノ員數

全 郡印南町役場

西牟婁郡串本町役場

全 郡周參見村役場

東牟婁郡古座町役場

全 郡勝浦町役場

全 郡三輪崎町役場

第三條 每一ヶ年分割引券受拂及下附細別ハ左記表式ニヨリ毎年二月中當廳ニ報告スヘシ
表式

樺太移住民瀝車、瀝船賃割引券受拂表

明治何年分

受		拂	
前年ヨリ越 高		本年中下付 高	
本年中受 高		書換其他棄却 高	
合 計		現 在 高	
		合 計	

○ 告 示

○和歌山縣告示第二百二十六號

樺太移住民瀝車瀝船賃ノ割引券交付場所左ノ通相定ム其ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ明治四十一年
三 内務省告示第十八號ヲ了知シ便宜ノ官公署ニ申出ヘシ

明治四十三年七月九日

和歌山縣知事 川 上 親 晴

記

郡役所 警察署 全分署 市役所 海草郡鹽津村役場 那賀郡粉河町役場 全郡名手村役場
全郡東野上村役場 伊都郡妙寺村役場 有田郡箕島町役場 日高郡比井崎村役場 全郡南部町

役場 全郡印南町役場 西牟婁郡串本町役場 全郡周參見村役場 東牟婁郡古座町役場
全部勝浦町役場 全郡三輪崎町役場

○和歌山縣告示第二百二十七號

越年原種母蛾検査ハ本年七月十一日ヨリ開始ス

明治四十三年七月九日

和歌山縣知事

川上 親晴

○和歌山縣告示第二百二十八號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日^{和歌山縣}産婆名簿ニ登録ス

明治四十三年七月九日

和歌山縣知事

川上 親晴

有田郡岩倉村大字岩野河貳百四拾八番地
和歌山縣平民

第七二二號

上西かねい

明治貳拾參年貳月生

○和歌山縣告示第二百二十九號

畜牛結核病豫防法第一條令第二條ニ依リ明治四十三年九月五日ヨリ東牟婁郡内ニ於ケル畜牛ノ検査ヲ施行ス

但検査ノ日時及場所ノ細別ハ所轄警察官署之ヲ指定ス

明治四十三年七月九日

和歌山縣知事

川上 親晴

○通牒照會

○照會

○内一第一六三七號ノ一

明治四十三年七月九日

郡市長殿

町村役場御中

内務部長 相良 步

廣島縣模範村タル賀茂郡廣村ノ行政事務視察ノ爲近來各地官公吏ノ同村ニ出張スルモノ多數ニシテ一日平均四五名ニ及ヒ爲ニ同村役場員ハ甲ノ應答半ハニシテ早ク乙ヲ迎フル等代辦煩繁ニシテ自然其ノ應答ニ要領ヲ得サル場合モ有之殊ニ役場員ノ二三ハ終日其ノ應接ニ忙殺セラル、ノ狀況ニ有之候ニ付今回彼我ノ便宜ヲ謀リ左記日割ヲ以テ一般視察者ニ應接ノコトニ相定メ候旨同縣ヨリ通知有之候條御了知相成度

記

毎月一日、二日、十一日、十二日、二十一日、二十二日

○通牒

○内五第二四八七號

明治四十三年七月九日

内務部

郡役所
警察署

全分署御中

市役所

町村役場

樺太島移住者取扱方ニ關シテハ從來地方ニ依リ煩雜ナル手續ヲ爲シタル趣ニ有之候處全島移住者ニ就テハ三十八年領有當時軍政時代ニアリテハ渡航後取締ノ必要上身分證明其ノ他種々規定アリシモ四十年四月樺太廳設置以來現行法規ニハ何等制限無之隨時移住スルコトヲ得ル次第ニシテ唯農業希望者ハ土地出願ニ際シ戸籍謄本ノ必要アルノミニシテ極メテ容易ニ移住シ得ル義ニ有之又四十一年三月内務省告示第十八號樺太移住民ニ對シ汽車汽船特別取扱方ニ關シテモ地方ニ依リ種々ノ手數ヲ要スル趣ニテ遂ニ下附ヲ受ケス渡航スルモノ往々有之趣如斯ハ折角ノ特典モ無効ニ歸シ遺憾ノ義ニ付今般本縣告示第二百二十六號ヲ以テ汽車汽船賃ノ割引券交付場所指定相成候付四十年三月勅令第八十三號樺太國有土地管理規則ヲ參照シ充分勧誘ノ上渡航希望者ニ對シテハ其ノ職業ノ如何ヲ問ハス永正ノ目的ヲ以テニ全島ニ移住スルモノニハ該指定ノ官公署ニ於テ割引券受授ノ手續ヲ爲シ以テ普ク特典ニ浴セシメ候様御取計相成度

○ 辞 令

○ 明治四十三年七月五日

(各 通)

- | | |
|--------|-------|
| 東牟婁書記 | 池本徳太郎 |
| 東牟婁郡書記 | 脇川 清 |
| 東牟婁郡技手 | 坪野吉之助 |

害蟲驅除豫防委員ヲ命ス

和歌山縣土木工手ヲ命ス

月俸拾貳圓ヲ給ス

第二區工出張所勤務ヲ命ス

第三工區出張所勤務ヲ命ス

第四工區出張所勤務ヲ命ス

第二工區出張所勤務ヲ命ス

十級俸當分年俸七百貳拾圓下賜

○明治四十三年七月六日

月俸參拾五圓ヲ給ス

願ニ依リ職務ヲ免ス

月俸貳拾四圓ヲ給ス

月俸拾四圓ヲ給ス

和歌山縣物産陳列場書記ヲ命ス

月俸拾圓ヲ給ス

○町村吏員ノ異動

○明治四十三年七月八日認可

武田音八郎

土木工手 宮本善之助

土木工手 後藤源三郎

土木工手 西村久吉

新宮中學校教諭 中村三元

縣立農事試驗場技手 久野猪太郎

物産陳列場主事 吉田安之助

物産陳列場書記 石山啓次郎

堀口虎之助

伊都郡信太村有給助役 向 輝 雄

○ 彙 報

○ 待遇昇進 新宮中學校教諭中村三元 八本月五日同校奏任待遇教諭ニ昇任セ

○ 觀 象

自七月四日至七月六日氣象

(和歌山測候所觀測)

種 目	七 月 四 日		七 月 五 日		七 月 六 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七六〇耗一	七五五耗四	七五八耗一	七五七耗三	七五六耗九	七五五耗七
平均氣溫	二二度一	二二度一	二二度三	二二度〇	二二度九	二二度一
最高氣溫	二五度〇	二四度二	二二度三	二六度九	二六度五	二七度三
最低氣溫	一五度九	一八度六	二〇度五	一七度〇	二〇度六	二〇度一
最多風向	北	北々西	南西	西	北西	南々西
平均風力	二米八	四米〇	〇米九	二米七	一米三	四米〇
天 氣	曇	曇	雨	晴	曇微雨	半晴微雨
降水量	〇耗〇	〇耗〇	二七耗〇	〇耗〇	〇耗〇	二耗八
記事現象	空間降雨夕刻縣下全部ヲ警戒ヲ解除ス	正午日傘ヲ映ズ	終日降雨		午后微雨午前十時半風雨強カルベ縣下全部ヲ警戒ス	曉間及夕刻微雨

和歌山測候所 第九九二號 明治四十三年七月九日 (第三種郵便物認可) 九

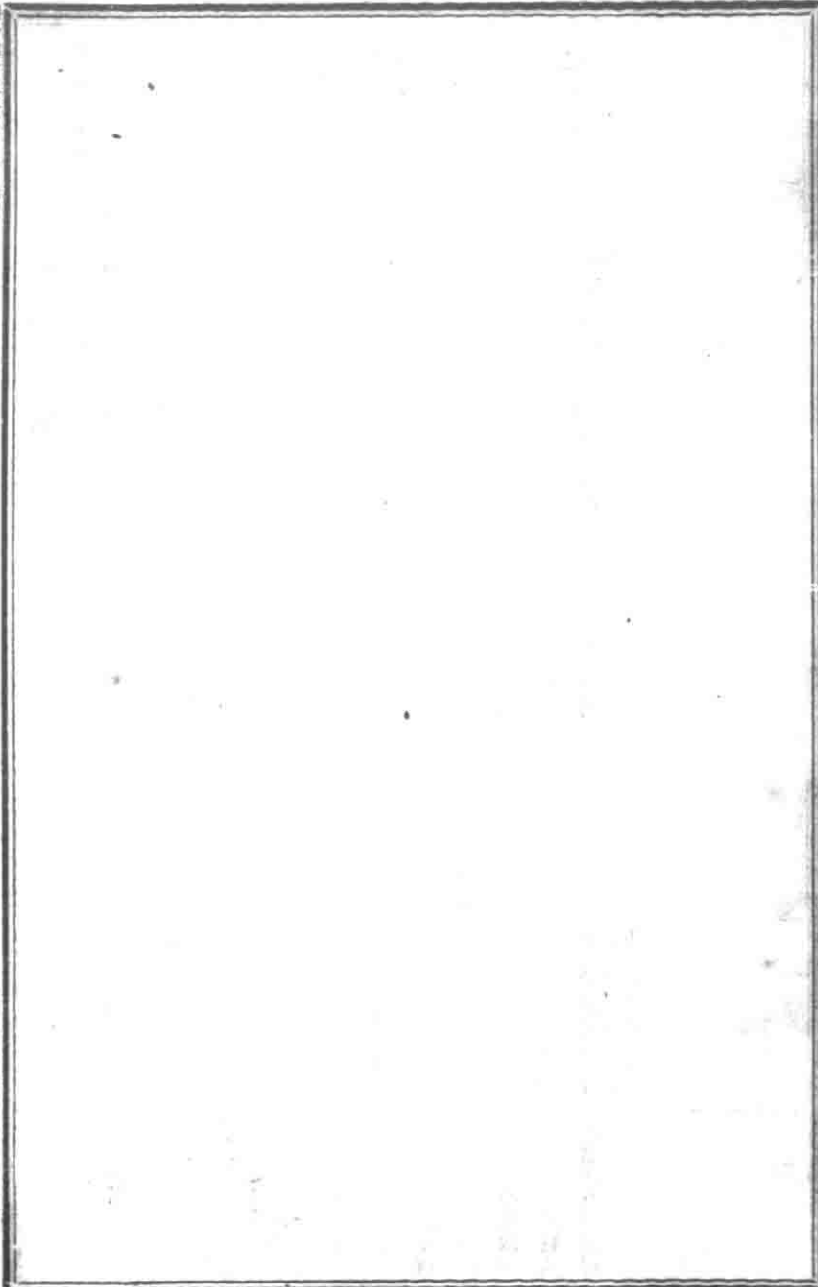
和歌山縣報

第九九二號

明治四十三年七月九日

(第三種郵便物認可)

一〇



明治四十三年七月八日印刷
明治四十三年七月九日發行
(每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

印刷 和歌山市北休賀町六番地
和歌山市北休賀町六番地
電話 五反五
七